

■ 仮想環境動作確認状況 (Web会議)

○ : 確認済み

製品	Ver	VMware vSphere (ESXi)						Windows Server Hyper-V		
		ESXi 4.0				ESXi 6.0		2008 R2 (Hyper-V 2.0)		2012 R2 Hyper-V
		Windows Server 2003 Standard Edition SP2 32bit	Windows Server 2008 Standard Edition SP2 32bit	Red Hat Enterprise Linux AS 4 32bit	Red Hat Enterprise Linux 6 Server 32bit	Red Hat Enterprise Linux 7 Server 64bit	Windows Server 2016 Datacenter 64bit	Windows Server 2003 Standard Edition SP2 32bit	Windows Server 2008 Standard Edition SP2 32bit	Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit
IC3	11.05-04					○				○
	11.05-03					○				○
	11.05-02					○				○
	11.05-01					○				○
	11.05-00					○				○
	11.04-03					○				○
	11.04-02					○				○
	11.04-01					○	○			○
	11.04-00					○				○
	11.03-03					○				○
	11.03-02					○				○
	11.03-01					○				○
	11.02-02					○				○
	11.02-01					○				○
	8.02-01				○				○	
8.01-02				○				○		

前提条件

仮想環境で弊社製品の利用を計画する場合、次の条件をふまえて検討してください。

仮想化システム、ゲストOSの保守については、お客様の責任でそれぞれのメーカー様、ベンダー様とご契約ください。

ゲストOSは、ネットワークの接続も含め正常に動作している必要があります。

ゲストOSのリソースは、ゲストOSの必要分の他に弊社製品のH/W要件を満たす十分なリソースを割り当ててください。

仮想環境に起因する不具合は、弊社では対応できません。それぞれのメーカー様、ベンダー様までお問い合わせください。

弊社で確認した仮想化システムとゲストOSのバージョンと違うバージョンを組み合わせた場合の動作については弊社営業にご相談ください。